

# グラウンドリサイクル工法

◎さまざまな建設現場から日夜膨大な量の建設発生土が搬出されております。最近では処分地の確保が難しく、搬出先が遠隔化され不法投棄等により、周辺環境への影響が大きな社会問題になっています。その一方で舗装材を山を削って入手しているため、自然環境の破壊を招いています。

◎当社では、これらの問題を考慮し環境にやさしい材料を使用した工法を取り扱っております。

## 《透水性粒状改良土(スーパーソイルG)》

- 現状土を粒状改良土に再生化することにより、透水性・耐久性・安全性に優れ、グラウンドの材料として最適です。
- 用途に合わせて、製造過程で粒度調整が可能です。
- 山・海への投棄・骨材採取の費用がかからず、工場再生化の費用のみとなりコストダウンにつながります。

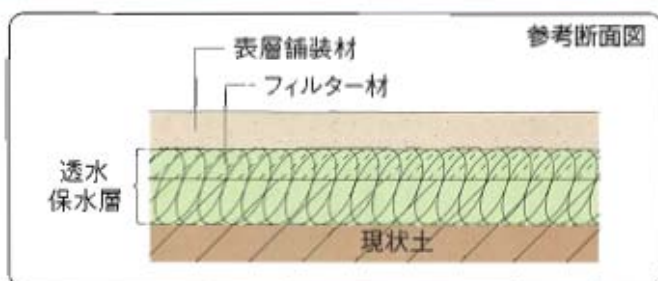


## リバースクレイ工法



- 現場発生土を改良プラントで舗装材として再生し現場で再利用します。
- 下層に透水性粒状改良土を使用しているため、透水性・保水性に優れています。

## ランドフィルター工法



- クッション性に優れ、埃も立ちにくい構造です。
- フィルター材を現状土と混合することにより、透水性・保水性をさらに向上させます。
- フィルター材は、透水性粒状改良土とウッドチップの2種類があります。



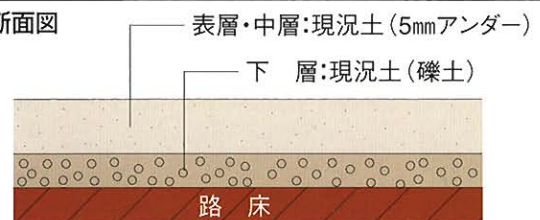
# グラウンドリサイクル工法

## スーパーウェーブ工法



- 現状土を電動フルイ機に投入し、粒度調整を行います。
- フルイ目(5mm・8mm・10mm・12mm・20mm)と用途に合わせて、粒度調整が可能です。
- 現況土を粒度の粗いものを下層に、粒度の細かいものを表層に使用することで、大幅なコストダウンが可能です。
- 電動フルイ機は小型機械ですので、持運びが便利です。

参考断面図



## サンドスクリーニングス工法



①



②



③



④

- 容易に小石・ゴミの除去が可能です。
- 不要な小石・ゴミは、ホッパーに収集され、砂・土はそのまま下に落ちるため、材料の小運搬等の手間を省くことができます。
- オペレーター1人の作業のため予算に余裕ができます。
- 自走式グラウンドクリーナーで作業を行うため工期の短縮、予算の削減することができます。

●お問合せ

●取扱店



生涯スポーツの創造

ニッ ショウ

**日勝**

スポーツ工業株式会社

本社 〒156-0044 東京都世田谷区赤堤5-43-1  
TEL: 03-3323-5611 (代表)  
FAX: 03-3324-2850

支店 世田谷・TEL 03-3323-5611  
西東京・TEL 042-335-0311  
板橋・TEL 03-3969-4701  
大田・TEL 03-3726-6101  
多摩・TEL 042-335-0311  
城東・TEL 03-3638-3611  
千葉・TEL 043-290-6611  
新潟・TEL 0256-66-4771